

アンケートの結果について

7 月に行いました保護者アンケートでは、たくさんの方にご回答していただくとともに、貴重なご意見をいただきありがとうございました。子どもたち及び教職員も同様にアンケートを実施しましたので、重要度と実現度の 2 つの軸をもとに、本校の課題となる点や魅力といえる点を中心にご報告いたします。

重要度・実現度 最高 7.0

ニーズ度が 25 以上または 25 に近い項目が課題となる点です

1 保護者アンケート 分析結果

質 問 文	重要度	実現度	ニーズ度	教職員評価 ニーズ度
授業の内容を理解すること	6.8	4.6	23.1	26.6
集中して学習に取り組むこと	6.8	4.2	25.8	25.5
毎日、家庭学習をすること	6.2	4.6	21.1	22.4
読書をすること	6.2	3.4	28.5	25.4
先生の話や友だちの意見をしっかり聞くこと。	6.8	4.4	24.5	23.8
相手の気持ちを考えること。	6.8	4.3	25.2	27.6
誰に対しても挨拶ができること	6.6	4.2	25.1	35.9
正しいことばづかいができること	6.6	3.7	28.4	31.3
みんなで協力をして何かをすること	6.6	4.5	23.1	24.8
進んで体を動かしたり運動したりすること	6.4	5	19.2	25
早寝・早起きをすること	6.5	4.6	22.1	27.6
朝ごはんを食べること	6.7	5.9	14.1	21.4
約束やきまりを守り、安全に気をつけて遊ぶこと	6.7	4.7	22.1	26.5
学校の様子が「ホームページ」や「おたより」で分かること	6	4.7	19.8	21.1

アンケート結果から

本校の課題

重要度・実現度が 7.0 に近いほど重要であり実現できているといえます

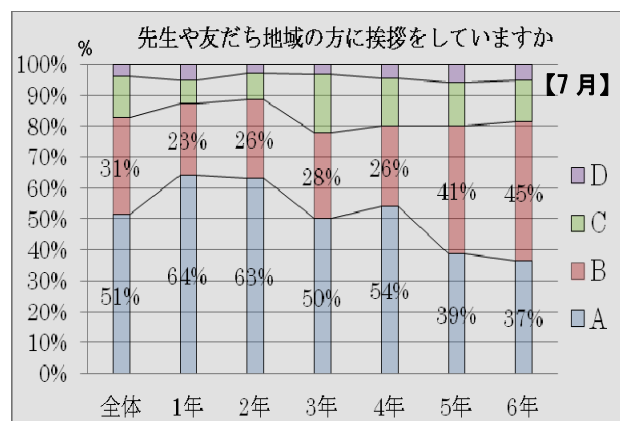
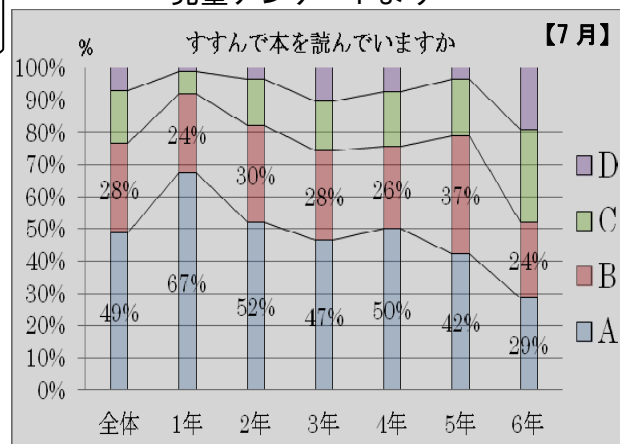
1. 『読書をする』

読書に関しては以前から本校の課題として取り上げています。今回の児童アンケートでは全体で AB 評価が 78%と前回の 61%からは改善されていました。また、図書室の利用状況を見てもたくさん子どもたちが読書に親しんでいる姿があります。ただ、中・高学年ではまだ十分に定着しているという状況ではないと思います。学校での読書タイムの工夫や家庭での読書活動の充実など課題はたくさんあるかと思います。読書によって得た知識や考える力・ことばの力はあらゆる学習の基礎となる大切な力です。今後も、学校での読書活動を見直し、落ち込んでいる学年を中心に取組を進め、子どもたちの読書習慣の定着を目指していききたいと思います。毎月の図書室だよりもぜひお読みください。

2. 『誰に対しても挨拶ができること』

教職員評価のニーズ度は 30 以上あり大変高くなっています。児童のアンケートでは AB 評価は 80%程度で、前回より 7%程度高くなっています。右のグラフを見ても分かるように A 評価は低学年が高く学年が上がるにつれ低くなっています。大切なのは高学年を中心に挨拶ができるように変わっていくことだと考えます。朝の登校の様子や地域の方々のお話を聞いているとアンケートの結果ほど挨拶ができるように大きく変わってきたということはあまりないようです。反対に挨拶ができていないということをよく聞きます。児童会を中心に挨拶運動の取組を工夫していますが、さらに教職員全体でも共通理解を図り考えていききたいと思います。

児童アンケートより

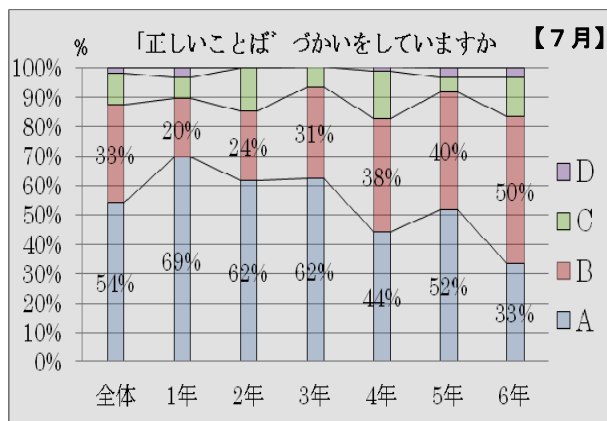


A…よくできている B…だいたいできている
C…あまりできていない D…できていない

3.『正しい言葉づかいができること』

保護者アンケートのニーズ度は28.4, 教職員評価のニーズ度は31.3, 児童アンケートのAB評価の割合は87%, となっています。子ども達自身は出来ていると捉えているようですが、実態としてはまだまだ不十分というところではないでしょうか。正しい言葉づかいを身につけて行く上で学校や家庭はとても大切なところです。授業時間中は指導者側もこのことを意識して「です」「ます」を基本に取り組むようにしています。また、職員室や保健室等に入る時も正しく挨拶ができるよう子どもたちに声かけをしています。今後の課題として、場に応じた言葉遣いだけでなく、子ども達同士の間でも相手が気持ちよく受け止められるやさしい言い方ができるようになればと思います。

教職員評価	重要度	実現度	ニーズ度
正しい言葉づかいができること	6.8	3.4	31.3



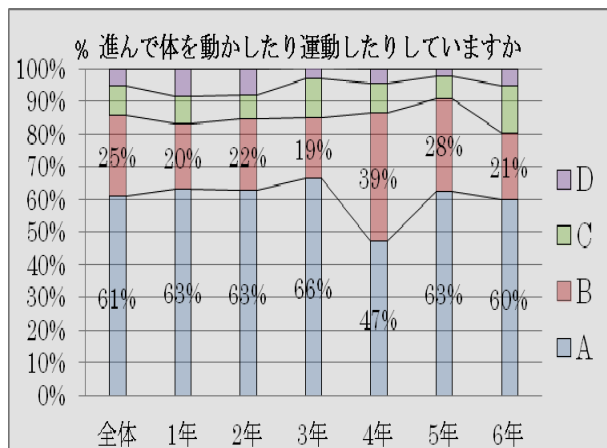
ニーズ度が25以上または25に近い項目は課題となる点です

本校のよい点 向上した点

『進んで体を動かしたり運動したりすること』『朝食をとること』

保護者アンケートでは上の2項目が本校のよい点という結果になりました。高学年では毎朝のランニングをはじめ、部活動など継続して行うことを大切に体力づくりに取り組んでいます。また、全学年に関わっては綱引き大会や相撲大会、大なわ大会等学校外での大会への参加に向けて練習に取り組んでいました。しかし、児童アンケートの結果をみると必ずしも全てが高い割合ということではありません。子どもたちが楽しく体力づくりをすることができるよう今後も工夫していきたいと思います。

『朝食をとること』については児童のAB評価は96%でほとんどの子どもたちが朝食をとっています。しかし、基本的な生活習慣にかかわる早寝・早起きについては、ほぼ全学年において十分にできていない実態があります。早寝・早起き・朝ごはんを一体のものとして考えていくことが大切だと思っています。



自由記述欄より(※学校全体に関わる内容を掲載します)

- ・入学してから4月の授業参観日が分からないので入学説明会時に4月の予定は教えてほしいです。
- ・どの項目も重要だと思っていますが学校だけでなく家庭でも頭において取り組むことが大切だと思います。
- ・参観日をもっと増やしてほしいです。
- ・進むスピードが昔より早い気がします。ついていけない子がいるときは分かるまで教えていただけると嬉しいです。
- ・宿題が分からないといっています。
- ・話すときは相手の気持ちを考えて自分が言われて嫌なことは絶対に言わないことを徹底してほしいです。
- ・子どもたちに挨拶をしても、できていない子が多いです。
- ・高学年になるほど、「挨拶」や「言葉づかい」はきちんとできるようになってほしいと思います。
- ・授業の様子、休み時間の様子、その他活動の様子などをもっとホームページにアップしていただきたい。
- ・ノートを見てみると、字のきたなさがとても気になります。分かりやすくメリハリのあるノートの書き方を少しずつ身につけて、自分で勉強できる力をつけてほしいです。

○4月の行事予定はできるだけ早くお知らせできるようにしたいと思います。

○家庭での継続的な学習の大切さを踏まえて、宿題の内容については学年で話し合い内容時間等を考えて出しています。上記の感想のようにご不明な点があれば、すぐに担任までご連絡ください。

○ノート指導の大切さは学校でも話し合っています。丁寧に書くことの大切さとともに検討していきたいと思っています。

感想・ご意見の欄では、他にもよかった点や改善すべき点について貴重なご意見をたくさんいただきました。課題として挙がってきたことについては、共通理解を図り、改善に向けた取組を進めてまいります。今後ともますますのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。